Rec'd PCT/PTC 14 FEB 2005

条 約 カ



国際調査報告

(法第8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]



出願人又は代理人 の書類記号 147092-129	今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP2004/005975	国際出願日 (日.月.年) 26.04.2004 (日.月.年) 26.04.2004				
出願人(氏名又は名称) 大日本印刷株式会社					
国際調査機関が作成したこの国際調査報 この写しは国際事務局にも送付される。	報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。				
この国際調査報告は、全部で 3	_ ページである。				
│ │	活のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で				
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。					
b. この国際出願は、ヌクレオ	チド又はアミノ酸配列を含んでいる(第 I 欄参照)。				
2. 請求の範囲の一部の調査が、	できない(第Ⅱ欄参照)。				
3. ② 発明の単一性が欠如してい	る(第Ⅲ欄参照)。				
4. 発明の名称は X 出願	人が提出したものを承認する。				
□ 次に	示すように国際調査機関が作成した。				
□ 第IV: □ 第IV: 国際:	人が提出したものを承認する。 欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ 際調査機関に意見を提出することができる。				
6. 図面に関して a. 要約書とともに公表される図は 第 <u>1</u> 図とする。 X 出	、 出願人が示したとおりである。 出願人は図を示さなかったので、国際調査機関が選択した。 「図は発明の特徴を一層よく表しているので、国際調査機関が選択した。				

様式PCT/ISA/210 (第1ページ) (2004年1月)

国際出願番号

13. 76.07.14.2 (2.1.1.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14	Α.	発明の属する分野の分類	(国際特許分類 !(·IPC)	•
---	----	-------------	-----------------	---

Int. Cl' G02B5/02, G02B5/00, G03B21/62

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' G02B5/02, G02B5/00, G03B21/62

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2004年

日本国登録実用新案公報

1994-2004年

日本国実用新案登録公報

1996-2004年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連する	ると認められる文献		
引用文献の		関連する	
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号	
Y	JP 2003-066206 A (大日本印刷株式会社)	1-6, 9, 10, 12	
Α	2003.03.05,全文,全図(ファミリーなし)	7, 8, 11	
Y	 JP 2002-352611 A (シャープ株式会社)	1-6, 9, 10, 12	
Ā	2002.12.06,全文,全図(ファミリーなし)	7, 8, 11	
Y	JP 2004-086187 A (大日本印刷株式会社)	1-6, 9, 10-12	
· A	2004.03.18,全文,全図 & WO 04/3661 A1	7,8	

X C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 23.07.2004 国際調査報告の発送日 10.8.2004 国際調査機関の名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 森口 良子 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 3271

C(続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の カテゴリー*		関連する 請求の範囲の番号
A	JP 2003-177394 A (カシオ計算機株式会社) 2003.06.27,全文,全図(ファミリーなし)	1-12
	, ·	